

平成26年度

## けん玉全日本新人王決定戦

## 全日本けん玉学生・社会人対抗戦

## 全日本フリースタイルけん玉選手権大会

**主催** 日本学生けん玉連盟  
**後援** 公益社団法人日本けん玉協会(申請中)  
**協力** 日本けん玉協会愛知県支部  
**日時** 平成27年3月8日(日)10:30～ 受付開始 10:00 開会式 10:30 17:00終了予定  
**会場** 愛知県豊明市立南部公民館(豊明市前後町善江1737 パルネス2号館4F) TEL: 0562-98-1207)  
**最寄り駅** 名鉄本線「前後」駅下車・徒歩30秒 改札を出てすぐ左側

### 参加資格 ①けん玉全日本新人王決定戦

・下記条件を全て満たす者

- ① 中学生以上であること。
- ② 大会前日時点(平成27年3月7日)で、日本けん玉協会認定のけん玉道段位が四段以下であること。
- ③ 日本けん玉協会主催の全日本選手権・JKA杯で予選通過の経験がないこと。
- ④ 日本けん玉協会主催のクラス別選手権Bクラスで優勝、準優勝の経験がないこと。
- ⑤ 当連盟主催の下記5大会で優勝あるいは準優勝経験がないこと。

(新人王決定戦、全日本学生選手権、全日本ユース選手権 全日本フリースタイル選手権 学生・社会人対抗戦)

### ②全日本けん玉学生・社会人対抗戦

中学生以上ならどなたでも参加できます。

### ③全日本フリースタイルけん玉選手権大会

中学生以上ならどなたでも参加できます。

<b>参加費</b>	中学生	500円
	高校生	1000円
	大学生(短大・専門学校・大学院を含む)	2000円
	社会人	3000円

※ 上記参加費で、出場資格のある全ての大会への出場可能

**その他** 入場無料

### 試合形式 ①けん玉全日本新人王決定戦

- 1次予選  
学生の部(中学、高校、大学・専門学校)と社会人の部に分かれて、選技10種目を各種目3回ずつ行い(30点満点)各部門の成功回数の多い5位タイまでの選手を一次予選通過とする。
- 2次予選  
選技10種目を各種目1回ずつ行い(10点満点)成功回数の多い3名を二次予選通過とする。3位タイの選手が2名以上のときは、各種目1回ずつのサドンデスにより二次予選通過者を決定する。サドンデスは最大20本を限度とし、20本やって3位タイの選手が2名以上のときは、3位タイ全員を二次予選通過とする。
- 部門別優勝決定戦  
二次予選と同様な方法により、学生の部、社会人の部とそれぞれ優勝者1名、準優勝者1名を決定する。但しサドンデスを20本やっても勝負のつかないときは規定のタイム競技により、優勝者を決定する。

- 全日本新人王優勝決定戦  
二次予選と同様な方法により、学生の部、社会人の部のそれぞれの優勝者2名で行い、優勝者1名を決定する。  
但し、サドンデスを20本やっても勝負のつかないときは規定のタイム競技により、優勝者を決定する。

## ②全日本けん玉学生・社会人対抗戦

- 予選  
学生の部(中学、高校、大学・専門学校)と社会人の部に分かれて、選技10種目を各種目3回ずつ行い(30点満点)各部門の成功回数の多い8名を部門別決勝トーナメント進出とする。  
8位タイの選手が2名以上のときは、各種目1回ずつのサドンデスにより部門別決勝トーナメント進出者を決定する。  
サドンデスで勝敗が決まらない場合は、規定のタイム競技により勝敗を決定する。
- 部門別決勝トーナメント  
選技10種目を各種目1回ずつ行い(10点満点)成功回数の多い選手を勝者とする。同点の場合は、規定のタイム競技により勝敗を決定する。
- 対抗戦決勝トーナメント  
各部門別決勝トーナメントの優勝者、準優勝者により決勝トーナメントを行う。(計4名)  
選技10種目を各種目1回ずつ行い(10点満点)成功回数の多い選手を勝者とする。同点の場合は各種目1回ずつのサドンデスにより勝者を決定する。  
サドンデス10種目各1本で勝敗が決まらない場合は、規定のタイム競技により勝敗を決定する。

## ③全日本フリースタイルけん玉選手権大会

- 予選  
選技10種目を各種目3回ずつ行い(30点満点)成功回数の多い上位16名を決勝トーナメント進出とする。16位タイの選手が2名以上の時は各種目1回ずつのサドンデスにより決勝トーナメント進出者を決定する。サドンデス10種目各1本で勝敗が決まらない場合は、規定のタイム競技により勝敗を決定する。
- 決勝トーナメント  
種目提示戦5本勝負(3本先取勝ち)。2対2の場合は規定のタイム競技により勝敗を決定する。
- 最優秀種目提示賞
  - ◆ 提示種目の中で独創性に秀でた技、あるいは非常に難度の高い技一種目に対して最優秀提示種目賞を与える。
  - ◆ 試技2回以内で成功した種目のみが最優秀提示種目賞の対象となる。
  - ◆ 決勝トーナメントに進出できなかった選手は一種目、試技2回に限り提示種目を行うことができる。  
(試技2回以内で成功すれば最優秀提示種目賞の対象となる。)

### 選技

1. 宇宙一周
2. けん先すべり～地球まわし
3. つるしとめけん
4. うらふりけん
5. さかおとし
6. うぐいす～けん
7. 一回転飛行機
8. ふりけん～世界一周
9. はねけん
10. 一回転灯台

※ 技の開始は、はじめの合図から15秒以内とし、終了は50秒以内とする。

※ 15秒以内に技を開始しない場合、あるいは50秒以内に終了しない場合は、その試技を失敗とする。

## 学連タイム競技

- とめけん、ふりけん、飛行機、世界一周の4種目を各3回ずつ成功させる。技の順序は規定しない。
- 3回成功する前に他の種目を行った場合は、前の種目に限って成功回数を無効(0回)とする。
- タイム競技開始前に、最後の種目を審判に伝えること。
- 審判の「かまえ、はじめ。」の合図で競技を開始し、先に終了した選手を勝ちとする。

## 種目提示戦

- お互いに種目を提示し、勝敗を競う。
- 一方の選手が種目を提示し、提示者、対戦者の順で提示種目を行う。
- 勝敗の決定は下記に従う。
  - ① 提示者1回目成功、対戦者1回目成功 対戦者の勝ち
  - ② 提示者1回目成功、対戦者1回目失敗 提示者の勝ち
  - ③ 提示者1回目失敗、対戦者1回目成功 対戦者の勝ち
  - ④ 提示者、対戦者1回目失敗 提示者2回目失敗 対戦者の勝ち
  - ⑤ 提示者、対戦者1回目失敗 提示者2回目成功、対戦者2回目失敗 提示者の勝ち
  - ⑥ 提示者、対戦者1回目失敗 提示者2回目成功、対戦者2回目成功 対戦者の勝ち
- 提示種目は下記の規定に従う。
  - ① 提示種目は既存の技でも新たに考案した技でもよい。
  - ② 本大会の中で自分が既に提示した技は提示してはならない。(他の選手が提示した技は提示できる。)
  - ③ 複数の技、同一の技を連続させてもよい。但し、技を複合する場合は、5つを限度とする。同一技の連続も5連続までとする。
  - ④ 提示種目者は開始から終了まで1分を超えてはならない。対戦者は開始から終了まで3分を超えてはならない
  - ⑤ 提示者は、種目の開始前に提示種目名を言うこと。新たに考案した技についてはその内容を述べること。
  - ⑥ 使用けん玉は1本とする。
  - ⑦ けん玉の形態を変える必要のある技(糸を外す等)は提示してはならない。
  - ⑧ 公序良俗に反する技を提示してはならない。

## 使用けん玉

- 日本けん玉協会認定の競技用けん玉(新富士・新さくら・夢元・TKマスター・大空)を1本使用すること。
- けんの長さは15cm以上、摩耗は1cm以下であること。
- 玉の穴は原形を保持していると認められること。
- 特殊な加工(切り込み、やすりがけ、着色等)を施していないこと。
- 糸の長さは自由とする。
- その他審判長の判断により、使用の可否を決定することがある。

## 申込み、問い合わせ先

- メールで下記住所まで申し込んで下さい。当日の参加申込みも受け付けます。  
日本学生けん玉連盟 大会事務局 e-mail) kendamagakuren@yahoo.co.jp ←@を1つにしてください。

会場地図 交通案内:名鉄本線「前後」駅下車・徒歩30秒 改札を出てすぐ左側



(Yahoo! JAPAN 地図より)

※ 申し込みは大会当日も受け付けますが、事前に申し込み用紙記入をお願いします。(受付時間短縮のため)

平成26年度全日本けん玉新人王決定戦・全日本フリースタイル選手権・全日本学生・社会人対抗戦 申込用紙

1.	全日本新人王決定戦	
2.	全日本フリースタイル選手権	
3.	全日本学生・社会人対抗戦	※出場大会の番号に○をする。

生年月日(年は西暦で記入)

氏名 \_\_\_\_\_ 段・級 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

所属 \_\_\_\_\_

住所 〒

tel.) \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_